

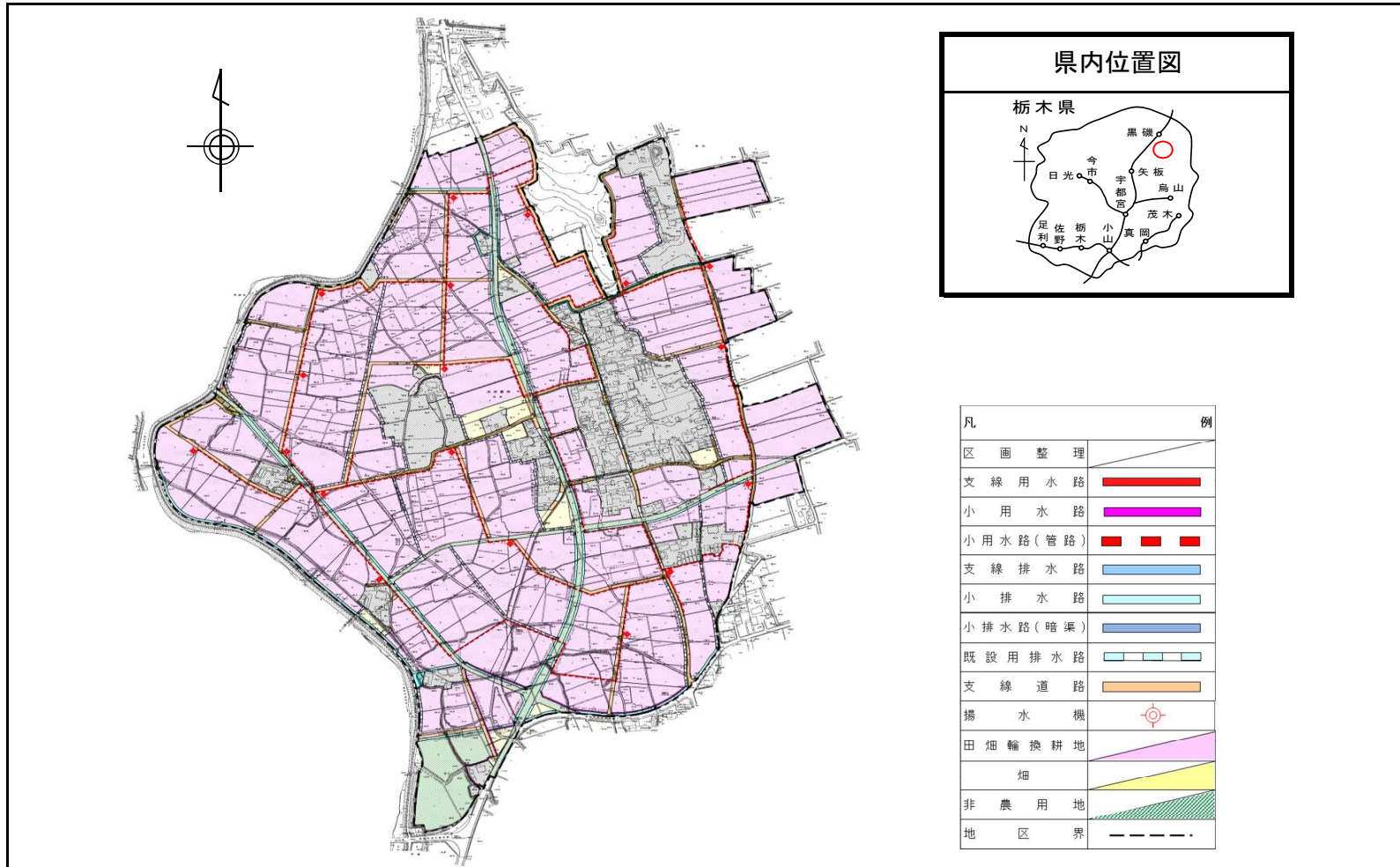
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	あら い まちじま 荒井町島
関係市町村	おお た わらし 栃木県大田原市		事業主体	栃木県
事業目的	本地区は、栃木県大田原市の北部に位置し、熊川及び蛇尾川の左岸に広がる未整備の農業地帯であり、水稻を中心とし大豆、二条大麦等を組み合わせた営農が展開されている。 本地区の農地は、区画が不整形で農道も狭小であることから、大型機械導入の妨げとなっている。また、用水の大部分が揚水機より汲み上げた地下水に依存し、地区内水路も用排兼用の土水路であることから、用水不足や排水不良が生じており、水管理や維持管理に多大な労力を費やすなど生産性が極めて低い農業条件となっている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水施設及び農道を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	61ha	46戸	1,143百万円	平成29～34年度
	主要工事	区画整理 61ha		
	関連事業	—		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,355百万円	1,097百万円	1.23	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：荒井町島地区土地改良事業計画概要書（栃木県農地整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 荒井町島地区



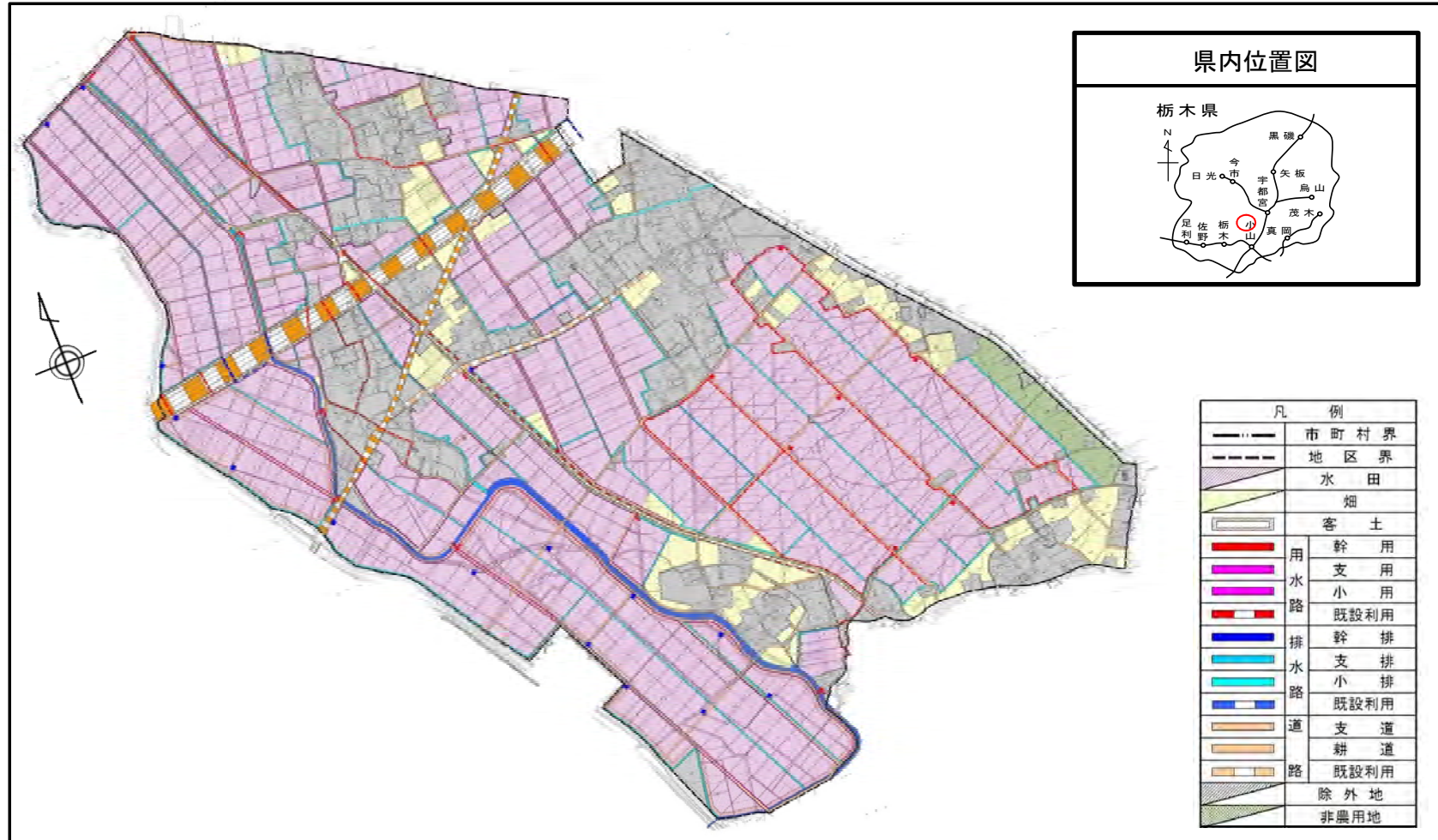
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	しもいなば 下稲葉
関係市町村	しもつがぐんみぶまち 栃木県下都賀郡壬生町		事業主体	栃木県
事業目的	本地区は、栃木県下都賀郡壬生町の南西部に位置し、思川と国道352号線に挟まれた平坦地に広がる未整備の農業地帯であり、水稻を中心とし六条大麦、いちご、そば等を組み合わせた営農が展開されている。 本地区の農地は、区画が不整形で農道も狭小であることから、大型機械導入の妨げとなっている。また、水路は用排兼用の土水路で用水不足や排水不良が発生し、水管理や維持管理に多大な労力を費やすなど生産性の極めて低い農業条件となっている。 このため、本事業により区画整理による大区画化を実施することにより、農業生産性の向上と農業生産の拡大、担い手への農地集積の加速化を図る。また併せて、立地・交通の利便性を生かした「首都圏農業」の振興を図ることにより、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	197ha	236戸	3,206百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 197ha		
	関連事業	—		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,084百万円	3,257百万円	1.25	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：下稲葉地区土地改良事業計画概要書（栃木県農地整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業) 下稲葉

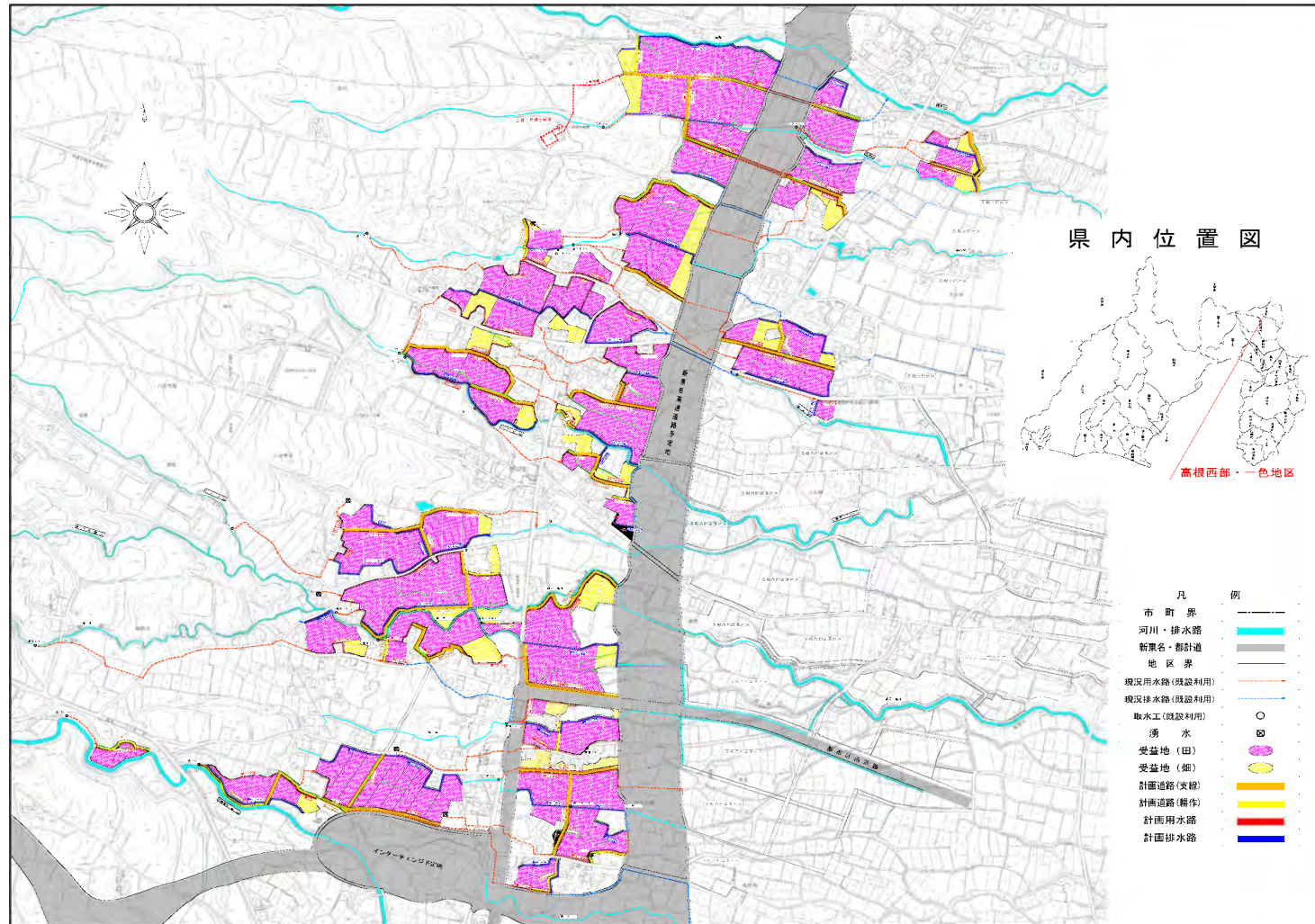


地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	たかねせいぶ いっしき 高根西部・一色
関係市町村	静岡県御殿場市、駿東郡小山町		事業主体	静岡県
事業目的	本地区は、静岡県御殿場市の北部及び小山町の南部の高原地帯に位置し、富士山と箱根山麓の弓状の裾合いに広がる農業地帯である。地区内においては、富士山麓の豊富な湧水を利用した水稻栽培を中心に、ばれいしょ、だいこん、伝統野菜である水掛菜等を組み合わせた営農が展開されている。 本地区の農地は、区画は不整形で10a程度と小さく、農道も狭小であることから、中・大型機械導入の妨げとなっている。また、水路は用排兼用で、かつ老朽化による漏水が生じており農業用水の確保等の水管理や施設の維持管理に多大な労力を費やしており、営農に支障を来している。 このため、本事業により区画整理による大区画化を行うことで、生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上及び担い手への農地集積の加速化を図り、本県の重要な米産地として、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	48ha	159戸	1,298百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 48ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,536百万円	1,186百万円	1.29	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 高根西部・一色地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	とらまる 虎丸
関係市町村	新潟県新発田市		事業主体	新潟県
事業目的	本地区は、新潟県新発田市の東部に位置する水田地帯であり、水稻を主体とした営農が展開されている。 本地区の農地は、昭和48年に整備されたが、区画が5～10aと小さく、農道も狭小であることから、大型機械による作業効率が悪く、また、農業用施設の老朽化により、用排水路の水管理及び維持管理に大変苦慮している状況である。 このため、本事業により区画整理によるほ場の大区画化を行い、農地集積を進め、大型機械の導入により作業効率を高め、収益性の高い営農による複合経営を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	74ha	89戸	1,883百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 74ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,857百万円	1,589百万円	1.16	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：虎丸地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地計画課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 虎丸地区

